Claude Code講座の練習として作った、非公式の提案です。【 】の部分は、運営の方に確認して入れる空欄です。

サイト改善の提案（練習）

Claude Code講座【初級】
申し込み前の不安を減らす改善案

受講生の立場で作った提案　／　作成：ゆう　／　2026年11月16日

目的：「この改善なら私ができます」とお伝えすること

講座を受けた受講生の目線と、調べてまとめる力を生かした提案です。

1. いまのサイトで分かったこと

講座ページ（2026年11月16日に確認）と、申し込んだ受講生（私）の体験から

すでに伝わっていること

- 対象は非エンジニアで、プログラミング知識は不要。「初級」の名前も安心につながる
- メンターに質問でき、Slackで同期生と交流、note記事の添削まである
- 自己紹介スライド・改善提案資料・ポートフォリオ公開まで進める

申し込み前に分かりにくいこと

- **総額**：Claude有料プランが必要と書かれているが、値段の近くに無い
- **次はいつ受けられるか**：受付停止中は、次回開講・定員・受講期間の日付が見えない
- **当日の流れ**：開始時間・1日にかかる時間・クーポンの使い方が書かれていない
- **受講後の姿**：受講生の声は、外部のnoteへのリンクのみ
- **受講中の困りごと**：Slackの使い方、質問の回答の目安、専門用語の説明が見当たらない

> 受講生（私）の体験：「簡単」と聞いて申し込んだが、クーポンの使い方が初めてで不安だった。終わったあとに何ができるようになるかは、申し込み前は分かっていなかった。

※ 確認できたのは講座ページ1枚のみです。トップ・開講スケジュール・セミナー一覧・卒業生インタビューは未確認のため、そちらに載っている情報があれば、改善案の内容は変わります。受講生の体験は私1名のものです。

2. 似たサービスとの違い

Claude Codeを学べる講座7件と、客観的な項目だけで比べました

サービス	値段	期間・形式	サポート
クラウドワークス アカデミー（この講座）	**39,600円（税込）**	**3週間・動画＋Slack**	**メンター質問・同期生・添削**
テックキャンプ 4日間チャレンジ	無料（Claude Pro契約が条件）	4日間・ライブ	課題提出で特典
Udemy 超入門講座	変動（セール時は数千円台が多い）	動画 約3時間・期限なし	講座次第
和から 実践マスター講座	29,700円（税込）	動画 約3.5時間・期限なし	配布物あり
DMM 生成AI CAMP	月額16,280円（税込）～	3ヶ月目安・週1ライブ	公開添削・AIチューター
AI駆動開発協会 研修	43,780円（税込）／名～	2時間または10時間	法人向け中心
RUNTEQ Claude Codeコース	247,500円（税込）	3ヶ月・週20時間目安	チャット相談・週次会議
侍エンジニア コース	449,000円～	8～16週間	週1回マンツーマン

アカデミーだけの強み

- 3万円台で、質問・添削付き。動画だけの講座より手厚く、スクールより軽い
- 提案資料づくりから、ポートフォリオ公開まで進む。他に見当たらない

他社にあって、いまのページに無いもの

- 日程・定員の明記（RUNTEQ）
- 無料の入口（テックキャンプ・DMM）
- 受講後の声をページ内で見せる（Udemy）

つまり：中身の強みはあるのに、「いつ・いくらで・終わると何ができるか」がページで見えにくい

→ 次のページから、そこを直す3つの案をご提案します

※ 似たサービスの情報は、公式ページを直接開いたものではなく比較記事などをもとにしています（2026年10～11月時点）。料金・日程は公式ページでの再確認が必要です。出典：ALC「Claude Codeのスクール・講座おすすめ6選」／SHIFT AI「Claude Codeセミナー・講座おすすめ」ほか。

選んだ改善案 ①

成果物の例と、受講生の声をページ内に載せる

「終わったあとに何ができるか」を、申し込む前に見えるようにします

課題	• 「終わったあとに何ができるか」が、申し込み前に伝わりにくい • 受講生の声は、外部のnoteへのリンクのみ
変えること	• 成果物（スライド・提案資料・ポートフォリオ）を画像で、ページの先頭近くに見せる • 受講生の声を、短いインタビュー形式でページ内にも載せる
期待できる変化	• 受講後の姿が具体的に想像でき、「簡単そう・自分にもできそう」が伝わる
私ができること	• 受講生に話を聞きながら、その場で文字にして、読みやすいインタビュー記事にまとめる • 成果物を並べた見せ方の案づくり • 受講生として体験した立場から、「初めての人が知りたいこと」を質問に入れる

イメージ（ページ内の並び）

① 終わると、こんなものができます

［自己紹介スライド］［改善提案資料］［ポートフォリオ］

② 受講した方の声

「申し込む前の不安」→「受けてみてどうだったか」の順に、短く

※ 実際の画像・文面は、運営の方が選んだ成果物と受講生の声で作ります

運営の方に確認したいこと：載せる成果物と声は、受講生ご本人と運営の方の許可が要ります。他の受講生にも当てはまる声かどうかも、複数の方に聞いて確かめます（私の体験は1名分です）。

選んだ改善案 ②

申し込みから開講までの流れを具体的にする

申し込む直前の「これで大丈夫かな？」を、先に答えておきます

課題	• 開始時間（開始日の何時から）、1日にかかる時間、クーポンの使い方が、ページで分からない
変えること	• 「申し込み → メール → Slack招待 → 開始日」の流れを図にする • 開始時間・1日の目安・クーポンの手順を、流れの中に入れる
期待できる変化	• 初めてクーポンを使う人など、申し込み直前の不安が減り、途中でやめにくくなる
私ができること	• 自分が実際に迷った点（クーポン・開始時間・1日の時間）が材料。初心者の目線で流れ図と文面を作る

イメージ（流れ図）

① 申し込み
クーポンの使い方
【手順を入れる】

▶

② メールが届く
届く時期
【確認】

▶

③ Slackに招待
入り方と使い方
【文章で説明】

▶

④ 開始日
【何時から】
1日の目安【　】

※ 【 】は運営の方に確認して入れる部分です。

受講生として、申し込み前後に知りたかったこと

- クーポンの使い方（初めてで不安だった）
- 講座が何時から始まるのか（あとで「開始日の9時以降」と分かった）
- 1日にどのくらい時間が必要か
- Slackの使い方（動画だけでなく、文章でも読みたかった）

運営の方に確認したいこと：開始時間、1日にかかる時間の目安、クーポンの正しい手順など、事実の部分は運営の方に教えていただきます。私は、受講生が迷いやすい順に並べて、分かりやすい文にします。

選んだ改善案 ③

値段の近くに「総額」と「次回の開講情報」を書く

案4と同じページで、一緒に直せます。私は「文面と配置」を担当します

課題	• Claude有料プランの費用が、値段の近くにない • 受付停止中は、次回開講・定員・受講期間が見えない
変えること	• 値段の横に「別途必要なもの」を書く • 停止中でも、次回開講の目安・定員・期間をページに載せる
期待できる変化	• 「結局いくらかかる？」「いつ受けられる？」の不安が減る • 再開を待つ人が、LINEの通知を待ちやすくなる
私ができること	• 文面案と、ページ内の配置案を作る • 数字は載せない形（【 】）で案を作り、運営の方が決めたものを入れる

イメージ（値段まわり）

39,600円 （税込）

別途必要なもの：Claude有料プラン（【月額の目安】）

次回の開講：【時期の目安】 ／ 定員：【 】名 ／ 受講期間：【 】

再開のお知らせは、公式LINEでお届けします

※ 【 】の日付・定員・金額は、運営の方が決める部分です

運営の方の判断が要ること：日付・定員・金額は運営の方が決めます。私からは数字を約束せず、書き方と置き場所の案までを担当します。

あわせてご提案できること

選んだ3案のほかにも、同じ視点でお手伝いできることがあります

3案とセットで進められること

- 用語集と、テキスト資料（要点まとめ）を付ける
- 受講中の「よくある質問」集を作る（元になる質問の記録を、運営の方から預かります）
- Slackの使い方を、文章で説明する

選んだ3案とセットで進めると、同じ視点でまとめられます。

最初に確認させてください

- トップ・開講スケジュール・セミナー一覧・卒業生インタビューに、載っている情報がないか
- 他社の料金・日程が、公式ページでいまも同じか

この改善なら、私ができます。
まずは案2（成果物と受講生の声）から取り組みたいです。

担当範囲：聞き取り・文面づくり・配置案づくり。数字や公開の判断は、運営の方にお任せします。